

29年12月 定例理事会 会議録

| | |
|----------------|----------------------------|
| (1) 会議の期日 | 平成29年12月01日(金) 13:30~16:00 |
| (2) 会議の場所 | 北本市文化センター 第3研修室 |
| (3) 出席及び欠席者の概要 | 出席者33名 欠席者4名 (別紙名簿参照) |

会議に付した事件及び議事の経過

| | |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 司会 | 黒澤健一 副理事長 |
| 開会の言葉 | 小原 孝 副会長 |
| 会長挨拶 | 石井健治会長：平成29年度の事業も新春大会と選手権大会を残すのみとなった。国体など大きな成果を残すことができた。来年は創立30周年の年になり、記念事業に皆さんと取り組むのでよろしくお願ひします。 |
| 理事会成立 | 理事20名 委任3名(佐藤副理事長、村瀬理事、神藤理事) |
| 議長 | 野川保理事長 |
| 書記の指名 | 事務局 鈴木公代事務局員 |
| 議事録署名人の選任 | 田辺明子理事(川越市) 田口富男理事(熊谷市) |

議長 野川理事長 定数の確認 出席理事20名、委任状3名、ですので理事会は成立します。配布資料の確認、書記に事務局員・鈴木公代、議事録署名人に川越市・田辺理事 熊谷市・田口理事を指名します。

III 諸般の報告

荒木事務局長 資料に7月から10月までの活動をまとめた。9月10月は大きな大会・全国規模の大会、県協会の大会が集中した。国体では団体3位、個人総合優勝と大きな成果があった。

IV 協議事項

○第1号議案 平成29年度事業計画について

荒木事務局長 〈1〉①平成29年度新春大会について

イ) すでに参加募集を始めている。今回は6名参加すれば団体戦1チーム参加可能とした。

ロ) 今回は多くの応募が予想されるため、前回の参加実績にて参加割当表を作成。割当より多く参加希望の場合は前もって事務局へ連絡する。二次募集で考慮する。

②選手権大会について：参加対象者は11月1日現在1180名いるがダブリがあり実質774名、現在は896名となる。最終予想として大会は1000人に届かないと危惧している。。

議長 質問を受け付けます。

若旅理事 新春大会の要項で、前の資料と今日の資料とで参加費の断り書きが違っている。

石井会長 今回の資料で参加募集をお願いします。

議長 〈2〉平成29年度2月定例理事会について

石井会長 2月23日に開催する。30年度の事業計画は熊谷ドームの調整会議が1月末にあり、やっとならぬ。

29年度の総会は昨年より10日早く4月14日(土)なので、功労賞等は早めに提案します。

議長 〈3〉平成29年度事務局員会議について

荒木事務局長 2月28日に開催。30年度の会員登録の進め方を説明し、問題のないようにしたい。ダブリ等今年も日本協会より指摘を受けている。また今回はプレーもして交流を深めるようにしたい。

議長 〈4〉平成29年度総会について

石井会長 平成30年4月14日(土)にホテルプリランテ武蔵野に決定。内容は昨年同様に実施。

2月23日の理事会で必要事項を諮るようにする。

議長 第1号議案について、異議はございませんか？ 全員の承認を得ました。

○第2号議案 平成30年度事業計画進捗について

石井会長 1. 平成30年度協会運営行事について

大会行事・大会を「明るく元気で楽しく」するため、明るい服装で大会に臨む。

2. 平成30年度事業計画について (主に変更する点、検討中の事項を説明する)

イ) 日本協会主催事業

・全国レディス大会は観光有無の検討・関東大会は群馬県で近く宿泊組と日帰り組の検討

ロ) 外部派遣について： ・総務委員会より後で説明

ハ) 外部大会について； ・新春大会は2月の実績に基づいて検討する

・上級指導者研修は新潟県津南町、3級はホテルヘリテージで分けて行う。

ニ) 大会運営について

・日本協会より会員数により年間150万円の補助金があり、各大会に割当て運営している。

・定例大会は参加費1,000円、コース毎に30位まで表彰、ホールインワン100ケ用意。

・祭り大会の総合優勝はやめる(優勝しても夏季大会に参加していない。関心がない)

・新春や上級大会でのブレザー着用はしない(来賓がない)

・自民県議団との研修大会、有意義なので30年も開催する。

荒木事務局長 へ) 主な事業・大会予定

・現時点で主な県事業を読み上げる。・後援大会は2月の理事会にて決定する。

岩楯総務委員長 ト) 割当表について

・県大会の参加人数は登録団体の会員数に比例配分してきた。これを大きく変更して主管する地区へ1024名の20%200名を当てた。足の問題を考慮し、地元の会員が参加できるように30周年を機に変えて、大会を盛り上げるために提案します。バス枠50人、最少人数の3名は据え置く

・選手権大会の基準は29年度と同じ(大会名をA・B・Cと分けた)

・国民体育大会は29年度と同じ(仕組みを考える)

・ねんりんピックの選考基準を見直し、夏季大会での選考をやめて、国体ポイントの7-9位の男女を選考する。30年度の結果により31年度から派遣実施・・・承認

竹原理事 大会の開催地区割当は、東西南北で同じではおかしい。地区の会員数で案分では？

岩楯委員長 理事会で決定すれば、そのようにする。

石井会長 ・必ずしも会員数だけでなく北部のように参加者が多い地区もある。選手権のダブリ解消のためにも地域の会員を多くした。200名の数字は取りあえず割当した。1年やってみよう。

議長 近場の大会で多くの会員に参加してもらおう。

小嶋副理事長 ・県会議員との懇話会の取り組みは進めるべきだが、4年経過したが成果がでない

・割当について、大きな大会の参加実績表を出してもらいたい

・県大会では、選手権大会が最も大きな大会で、他の大会とポイントが同じなのはおかしい、プラスポイントにしてはどうか

石井会長 ・県議との効果は徐々に出ていて、4地区の代表に何をしてもらいたいのか
(南部地区の水上公園使用はひとつの成果だ。)

- ・大会参加の実績のデータはあるので提出できます。
- ・国体ポイントの検討はしていないので、今後どうするか、考えて理事会で検討する。

議長 お楽しみ賞がない理由は？

石井会長 予算の問題（300円程度）と閉会式に残っている会員が少ない（帰ってしまう）。

鈴木理事 ジュニア大会で高校生の枠も考えてほしい（要望）

岡田理事 夏季大会・秋季大会の会場まで2時間かかります、4地区に分けてもらいたい。

若旅理事 バス代で10万円超えるため1人3,000円～4,000円かけて大会に参加している。

久保寺理事、鈴木理事から同様の意見があった。

小嶋理事 後援大会に参加しているのに県大会に参加できないのか？

議長 31年度にかけて、運営会議で検討してほしい。

石井会長 ・県大会の意味がなくなる。祭り大会や後援大会など、いろいろな方法の大会があり、区別して考えてほしい。

○平成30年関東大会について

荒木事務局長 30年度は群馬県太田市で開催される。近いので多くの参加が予想され、昨年実績で割当をした。旅行会社と交渉するため各団体の宿泊について方針を調査します。

野川理事長 ○30周年記念行事について

石井会長 ①30周年式典&祝賀会・平成30年9月30日（日）・ホテルブリランテ武蔵野にて

- ・式典：サファイヤ・14時～ 150名 祝賀会：エメラルド16時～ 250名
- ・会費、来賓、功労賞、感謝状 他・・・検討中

②30周年記念大会：平成30年4月20日（金）予定（調整会議待ち） ・記念参加賞・・・検討中

③30周年記念誌：30周年の事業を中心に写真を多く掲載 ・発行部数、単価 他・・・検討中

議長 質問ありますか？

吉田理事 競技が中心なので個人表彰が多い、普及活動の評価も考えてはどうか。

石井会長 ・30周年表彰基準を検討、2月の理事会で説明する。

○30年関東地区2、3級研修大会について

石井会長 ・開催要項を関東地区の会議に提出検討する、講師は未定・・・講師料7～10万

○平成31年度関東大会について

石井会長 ・30年5月に意思表示をするため2月関東総会に提案する。

議長 第2号議案 平成30年度事業計画進捗について、異議なしで承認。

V 報告事項

議長 上期監査報告について

吉村監事 ・平成29年10月20日、県協会事務所にて、会長・副会長事務局立会いの下4月の総会から9月30日迄の県大会まで現金、通帳、帳簿間違いのない事を報告いたします。

議長 全国レディス大会の取り組みについて

石井会長 ・岡山県で開催されますが、観光するかどうか、見積もりを見ながら検討2月理事会で提案

議長 次に各委員会活動報告をお願い致します。総務委員会

○総務委員会（岩楯委員長） ・4、7、9、11月の4回委員会開催・・・理事長へ報告済み

○指導者育成委員会（田中委員長） ・3回の委員会

- ・普及指導員及び上級指導者の認定、研修交歓大会の実施

○プレー運営委員会（小泉委員長）・県大会の他に、精神障害者を対象の大会への協力やシルバー大会への協力等 ・新春大会の下見で会員がプレーを楽しめる会場を決定する。

○広報委員会（後藤委員長）・年間2回のグラウンド・ゴルフだよりの発行 ・30周年記念誌発行準備

○IT委員会（三井委員長）・4回の委員会・・・委員の半数が交代になり技術レベルを再確認して活動。

・IT講習会は年々向上。 ・課題：動画の撮影と編集・・・30周年記念事業に活かす。

VI その他

若旅理事 後援大会の開催連絡について、県のホームページを利用できないか。

石井会長 できたら良いと思います。事務局で検討する。

田口理事 マスターの更新はレポート、サミットどちらでもいいのか、

石井会長 サミットは2年に一度なので、余裕をみて研修を受ける。グラウンドマスターは県体協でも受講できる。

田口理事 2級3級のレポート、講習の割合は？

石井会長 はっきりした比率はないが40%位、できるだけ講習を受けるようにしてほしい。

若旅理事 女性理事を東西南北に入れてはどうか・・・要望

議長 理事会には規約の持参をお願いします。

閉会のことば 高島副会長

会議録は適正であります。

署名人 川越市 田辺 明子 印

署名人 熊谷市 田口 富男 印